

No.	019	—	3001	事務事業名	(上水) 水道施設整備事業			細事務事業名					公的関与	3
-----	-----	---	------	-------	---------------	--	--	--------	--	--	--	--	------	---

PLAN

課 名	水道課		係 名	工務係		電話番号	089-909-7900		メールアドレス	suido@city.toon.ehime.jp				
事業区分	ハード事業			事業運営方法	直営		実施計画	該当	事業期間	17 年度 ~ 29 年度				
総合計画	政策目標	第2章 安全で快適な社会基盤のまち			政策項目	4 上下水道等の整備				主要施策	(1) 水道施設の整備			
事業の対象	水道利用者、ポンプ場施設、配水池施設、導・送・配水管施設等					根拠法令	水道法							
事業の目的	最終的	老朽化に伴う水道施設の改良及び配水管路等の布設替、公共下水道事業の実施による給水量の増加などに対応する施設整備を計画的に実施し、安全な水道水の安定供給を行います。				今年度	事業の最終年度であり、計画する施設整備を完了させ、安全な水道水の安定供給を行います。							
活動内容	①	配水池・ポンプ場等の新設及び改良工事。				④								
	②	導・送・配水管の布設工事。				⑤								
	③	上記工事に伴う設計委託。												
成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標			
	進捗率	全体事業費／完了年度事業費計			%	目標	98	100		100				
						実績	98	100						
						目標								
						実績								
						目標								
実績														

DO

予算費目	会計	水道事業会計				費目名	上水道事業				費	
直接事業費		平成 28 年度決算		平成 29 年度決算		平成 30 年度予算		備 考				
	国・県支出金	75,175 千円		26,300 千円		0 千円						
	地方債	235,600 千円		163,900 千円		0 千円						
	その他特定財源	9,188 千円		11,064 千円		0 千円						
	一般財源	97,494 千円		105,818 千円		0 千円						
	計(A)	417,457 千円		307,082 千円		0 千円						
人件費(B)	正職員工数・経費	2.000 人	11,928 千円	1.950 人	11,723 千円	0.000 人	0 千円					
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)		429,385 千円		318,805 千円		0 千円						

CHECK・ACTION

一次評価者	工務係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	廃止/休止
項目	評 価 項 目 の 説 明 (一次評価者のコメント)												
必要性	水道基準に適合した水道水の安定供給のため、老朽化した施設の改良と高度浄水施設の導入は必要です。												
有効性	膜ろ過設備の導入と耐震管路の構築は、水の安定供給に有効です。												
達成度	年次計画に基づいて、事業を実施しており、平成29年度で完了しました。												
効率性	年次計画に基づいて、事業を実施しており、平成29年度で完了しました。												
当面の課題	統合簡易水道事業については、事業計画に基づき計画的な施設整備を行い、平成29年度に完了しましたが、今後、更なる安全な水の安定供給を持続していくために、未整備施設の老朽化対応や耐震化に着目していく必要があります。												
改 革 計 画	平成30年度から、水道施設耐震化計画、アセットマネジメント、新水道ビジョンの策定を進め、重要度、優先度を考慮した未整備施設の更新計画を作成します。												
二次評価者	水道課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	廃止/休止
二次評価での指摘事項		水道施設の整備は、安全な水の安定供給のため大切な事業です。平成29年度に完了した統合簡易水道事業の実績を踏まえ、持続可能な水道事業とするため中長期的な整備計画を検討してください。											